

## デルタ株について

---

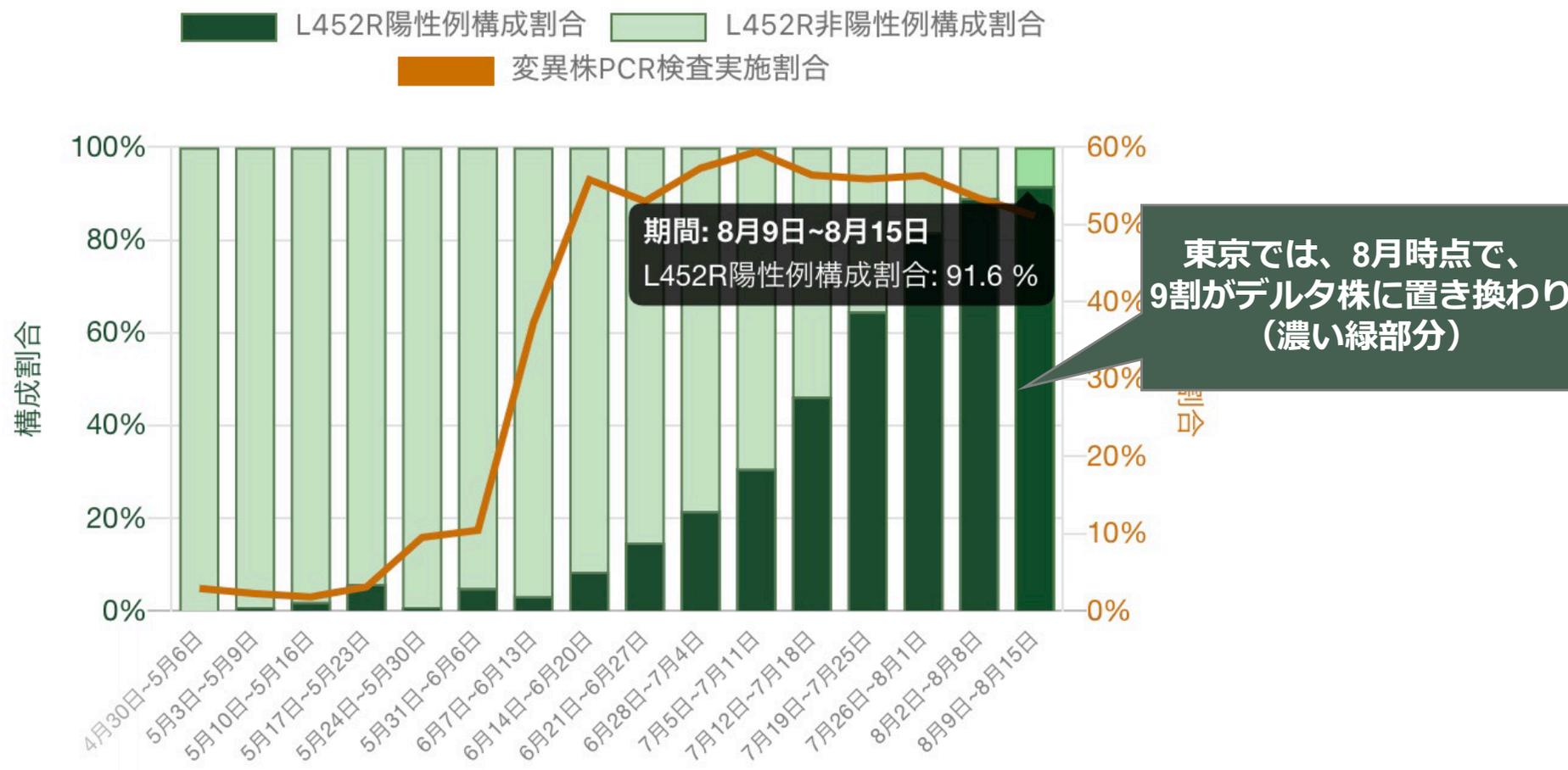
本資料は、下記時点での内容となります。  
最新情報は、厚生労働省や国立感染症研究所等  
より随時反映されますので、ご注意ください。

Confidential

株式会社Mediplatの許可無く対外的に参照・配布しないでください

2021/09/01

## ■ 従来のコロナウイルスから、デルタ株中心の流行へ



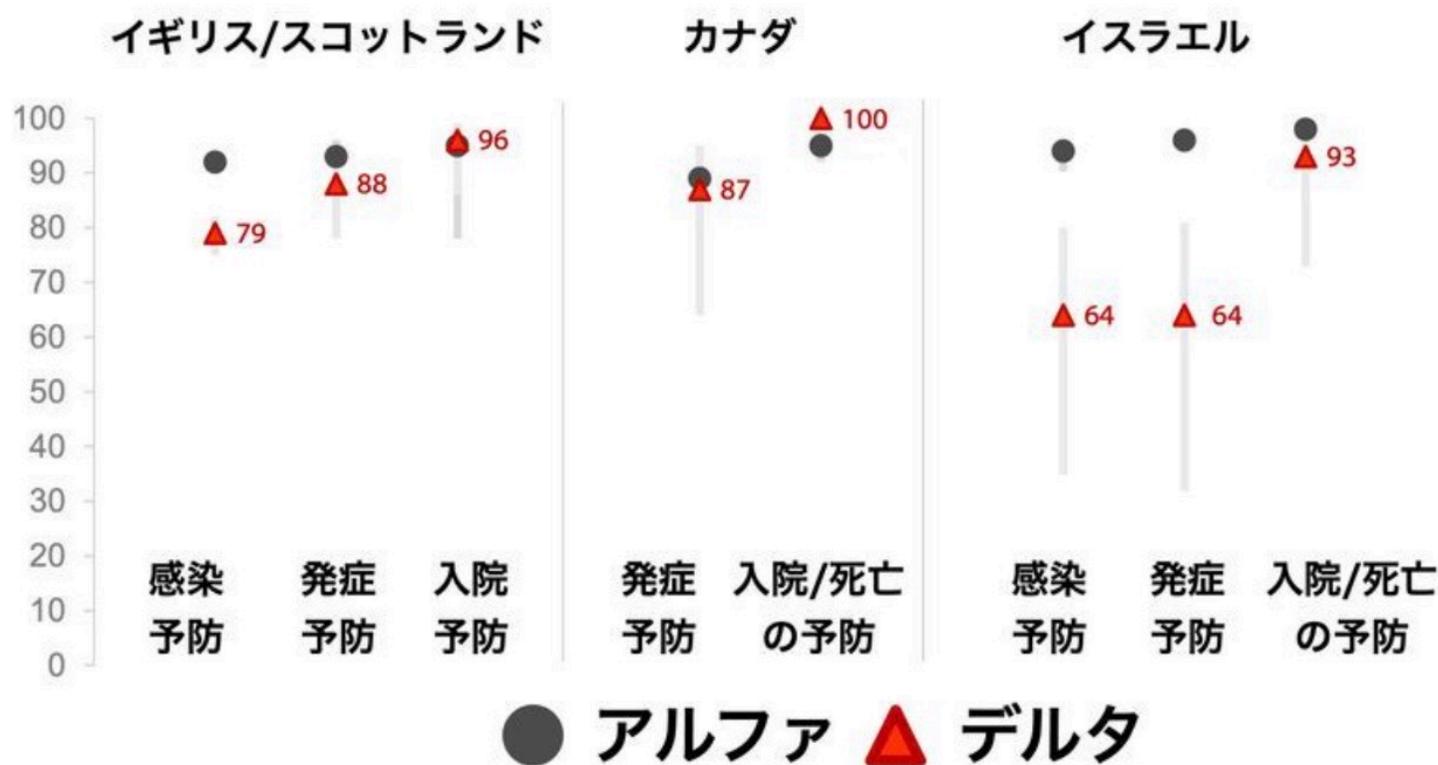
# 従来のコロナウイルスと、デルタ型の比較

- 感染力が強くなった：従来株の約2倍、アルファ変異株の約1.5倍
- 重症化率も、やや高くなっているとの報告

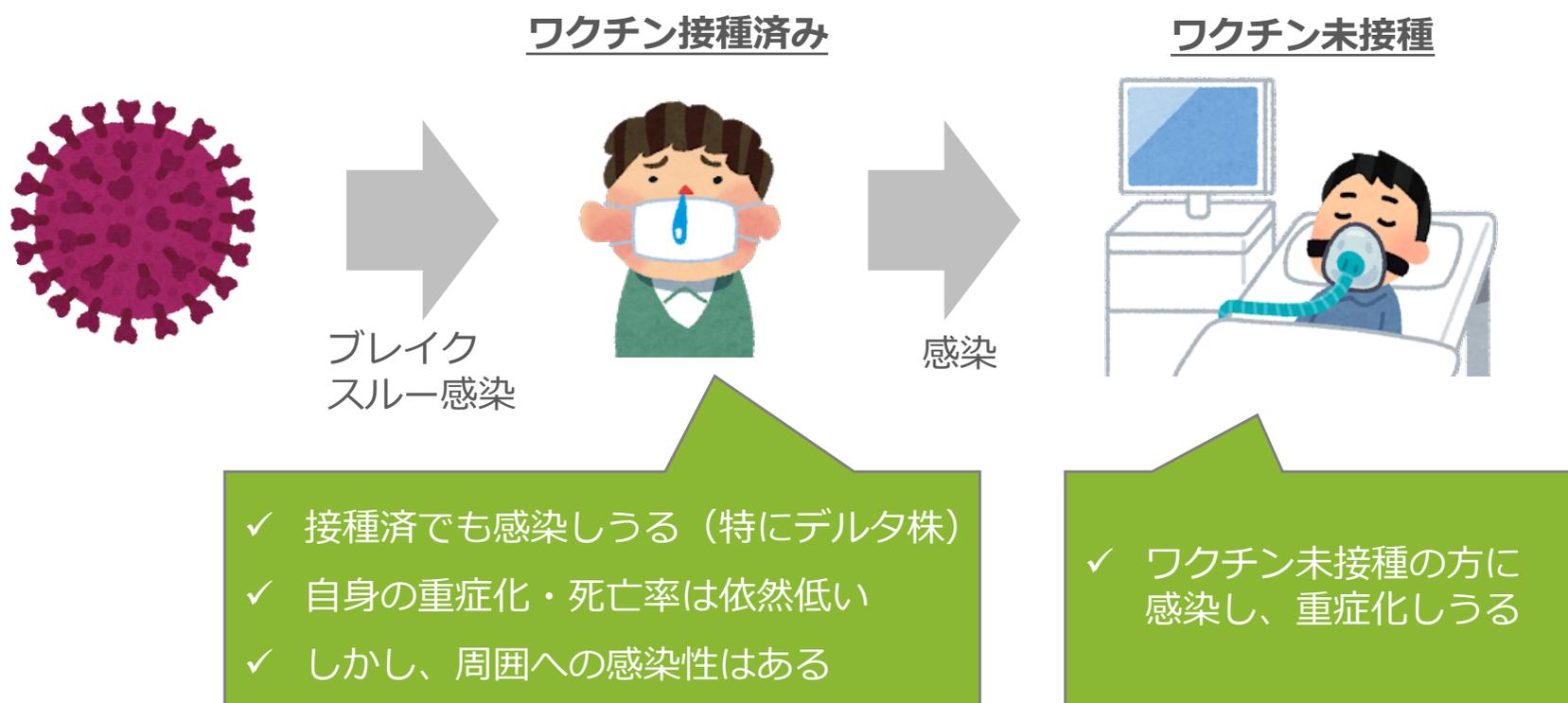


# ワクチンの効果は？

- 感染や発症に関しては従来より効果下がる (“ブレイクスルー感染”)
- 入院・死亡に至るほど重症化することは防げる



- ワクチンを打っていても、感染を起こす可能性がある
- 感染した本人は軽症でも、周囲に移して周囲が重症化してしまう可能性あり  
→現在はまだ、ワクチンを打っても感染対策を続ける必要があるフェーズ



# 現在の状況まとめ

- 非常に感染しやすい変異株
  - 全国的にデルタ変異株への置き換えが進行中。感染性は従来株の約2倍
- 重症者が増加中
  - 感染者は20～30代、入院患者は40～50代が主体
  - コロナに限らず、救急車の受け入れ困難例が増加
- “未接種者中心の”パンデミックへ
  - 感染・発症・重症化・死亡は、ワクチン未接種・未完了者にほぼ偏り
- ブレイクスルー感染
  - 低頻度ながらも、ワクチン2回接種完了者の感染がおりえる
  - 通常は軽症だが、周囲への二次感染のリスクが生じる

- できるだけワクチンを接種
- 手洗い・アルコール消毒を
  - 手洗いは20-30秒行う（“ハッピーバースデー”の曲を2回歌う）
- マスク着用
  - ウレタンマスクは効果低い → 不織布を利用
- 3密をさける
  - 人が少ない場所の散歩などはOK
- 体調が悪い時には無理しない
  - 出社や外出は控える

